

これまでの朗読作品

小川未明「とうげの茶屋」江戸川乱歩「防空壕」夏目漱石「永日小品」谷川俊太郎「詩」
太宰治「津軽」「瘤取り」森鷗外「高瀬舟」菊池寛「入れ札」室生犀星「幼年時代」「杏っ
子」芥川龍之介「蜘蛛の糸」「トロッコ」「蜜柑」正宗白鳥「狸の腹鼓」川端康成「木の上」
志賀直哉「網走まで」有島武郎「一房の葡萄」浅田次郎「鉄道員」
宮沢賢治「雨ニモ負ケズ」「よだかの星」村上春樹「中国行きのスロウ・ボート」より
望月竜馬「I Love Youの訳し方」より海野弘「大工と猫」
内田百閒「五位鷲」「藤の花」藤沢周平「約束」「泣かない女」山本周五郎「糸車」
星野道夫「早春」淀川長治「母を想う」石坂洋次郎「草を刈る娘」志村ふくみ「樹幹の滴り」
サン・テグジュペリ「星の王子さま」深沢七郎「おくま唄歌」小川洋子「十三人きょうだい」
土屋賢二「独裁者のいろいろ」石牟礼道子「花おべべ」群ようこ「パワー全開」
向田邦子「楽しむ酒」角田光代「名前」平岩弓枝「ちっちゃなかみさん」武田百合子「枇杷」
吉本ばなな「みどりのゆび」岸田今日子「ミッシェル」幸田文「濃紺」金子みすゞ「お魚」
谷崎潤一郎「陰翳礼讃」宮部みゆき「謀りごと」長谷川美智子「ある夏の日に」
田岡典夫「鳴海の象」林芙美子「小さい花」民話「金の斧」「尻っぴり嫁」大原富枝「浅春」
茨木のり子「自分の感受性くらい」清川妙「遅すぎる出発はない」平家物語より「那須与一」
川上弘美「椰子の実」乙川優三郎「ビア・ジン・コーク」重松清「その日のまえに」
狂言より「月見座頭」「神鳴（かみなり）」「鬼瓦」落語より「犬の災難」「芝浜」「寝床」他多数

前回の朗読会の感想より抜粋

- ・早50回目になるのですね。楽しませていただきありがとうございます。落語変り目、お二人の掛け合いがおもしろかったです。(70代女性)
- ・大工と猫、状況がしっかりと浮かび上がります。身を乗り出して聞きました。せわしい日々の中、ホッとする時間でした。(70代女性)
- ・この朗読会は、小説、川柳、落語などいろいろなジャンルを行ってくださるのでとても楽しみにしているところです。(60代女性)
- ・本日は男性講師と女性講師の掛け合いの朗読が大変印象に残りました。(70代男性)
- ・大工と猫の猫の恩返しが良かった。(70代男性)